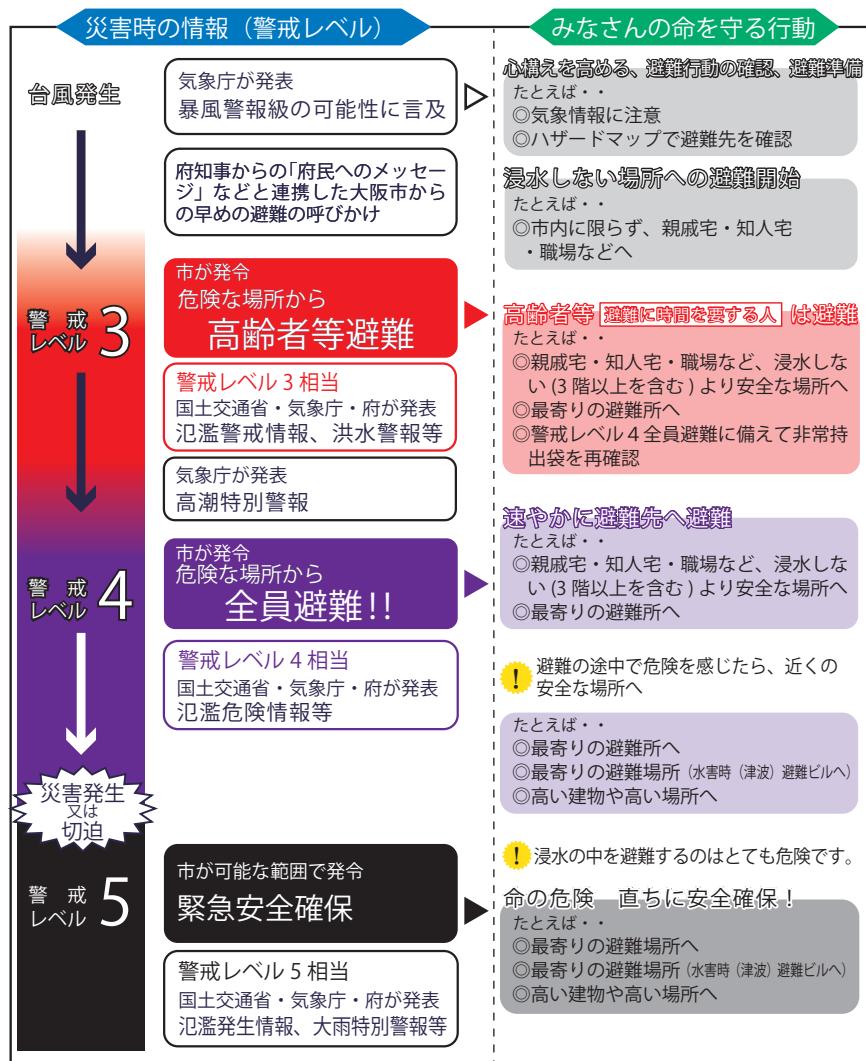


記録的な台風が近づいているとき（高潮）



※ 河川や災害の状況により必ずしもこの順番で情報がでるとは限りません。
状況に応じた柔軟な対応が必要です。

避難はどうする？

浸水が浅いなど、自宅にとどまれる方

無理に外に出ない

風雨の状況によっては、家にとどまる方が安全です。自宅の浸水しない安全な場所に避難しましょう。



浸水が深いなど、自宅にとどまれない方

早い段階で避難

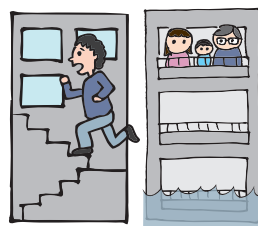
避難所へ避難するなら開設状況を確認

浸水の可能性のない場所へ早めに避難しましょう。親戚宅・知人宅・職場などへの避難も選択肢の1つです。



避難するときの注意点

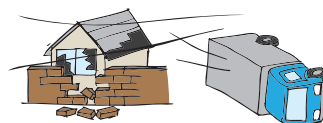
浸水より高い場所へ



浸水よりも高く

強風の中での運転や避難は危険

風の強さは避難行動に影響します。台風等で猛烈な風が吹いているときには、走行中のトラックが横転したりブロック塀や住家が倒壊を始めるおそれもあります。

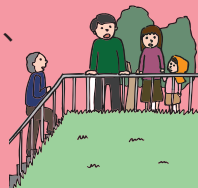


津波が発生したとき

避難はどうする？

できるだけ早く、浸水被害のない場所へ

揺れや津波情報をきっかけにできるだけ早く、浸水被害のない、場所へ避難しましょう。



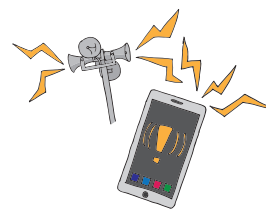
- ◎ 浸水想定区域の外側
- ◎ 最寄りの津波避難ビルなどの浸水しない安全な階
- ◎ 最寄りの高い建物や高い場所の浸水しない安全な階

なお、南海トラフ巨大地震による津波（+1m）は、発生後110分で大阪市域に到達すると想定されています。

避難するときの注意点

大きな揺れ、ゆっくりとした揺れを感じたら、海岸や河川から離れ、避難しよう

津波警報が出ているあいだは避難を続けよう



津波情報

予想される津波の高さ		警報の名称	みなさんの対応
数値での発表（発表基準）	巨大地震の場合の表現		
10m 超	巨大	大津波警報（特別警報）	●できるだけ早く、高いところへ
10m 5m<高さ≤10m			
5m 3m<高さ≤5m			
3m 1m<高さ≤3m	高い	津波警報	●逃げ遅れたら、高い建物、高い場所へ駆け上がる
1m 20cm≤高さ≤1m	（表記しない）	津波注意報	●津波情報に注意してください